

長崎県立大学教職課程履修規程

〔平成 28 年 4 月 1 日〕
規程第 2 号

改正 平成 30 年 3 月 6 日規程第 19 号

改正 平成 31 年 3 月 20 日規程第 3 号

(趣旨)

第 1 条 この規程は、長崎県立大学学則（以下「学則」という。）第 49 条第 2 項の規定に掲げる長崎県立大学経営学部、地域創造学部、国際社会学部及び看護栄養学部における教育職員免許状を取得するための教職課程の履修に必要な事項を学則第 30 条第 3 項の規程に基づき定めるものとする。

(免許状の種類)

第 2 条 免許状の種類は、次のとおりとする。

区 分	学科・専攻	教育職員免許状の種類(免許教科)
経営学科	経営学科	高等学校教諭一種免許状(商業)
地域創造学部	公共政策学科	中学校教諭一種免許状(社会)
		高等学校教諭一種免許状(地理歴史、公民)
	実践経済学科	高等学校教諭一種免許状(公民)
国際社会学科	国際社会学科	中学校教諭一種免許状(社会)
		高等学校教諭一種免許状(公民)
看護栄養学部	看護学科	養護教諭一種免許状
	栄養健康学科	栄養教諭一種免許状

(教職課程の履修)

第 3 条 前条に定める教育職員免許状取得のために必要とする授業科目、単位数及びその他履修に関する事項は、別表第 1 及び別表第 2 に定めるところによるものとする。

(介護等の体験)

第 4 条 中学校教諭普通免許状(一種免許状)を取得しようとする者は、「小学校及び中学校の教諭の普通免許状授与に係る教育職員免許法の特例等に関する法律(平成 9 年法律第 90 号)に定められた「介護等の体験」の要件を満たさなければならない。

(教育職員免許法施行規則第 66 条の 6 に定める科目)

第 5 条 第 2 条に規定する免許を取得しようとする者は、次の各号に掲げる科目を全て修得しなければならない。

- (1) 全学教育科目の「オーラル・コミュニケーションⅠ」1 単位及び「オーラル・コミュニケーションⅡ」1 単位
- (2) 全学教育科目の「現代人とスポーツ」2 単位及び「ライフスポーツ」1 単位

- (3) 全学教育科目の「情報処理演習Ⅰ」 2単位
- (4) 全学教育科目の「日本国憲法」 2単位

(教科及び教職に関する科目)

第6条 教育職員免許法施行規則に定める科目区分ごとの単位の修得方法は、別表第2の第1欄に掲げる免許状の種類に応じ、第2欄の授業科目についてそれぞれ第3欄に掲げる単位を修得するものとする。

- 2 「教育実習Ⅰ（事前・事後指導含む）」及び「教育実習Ⅱ（事前・事後指導含む）」の教育実習への参加資格は、次の各号に掲げる要件を全て満たしていなければならない。
 - (1) 1年次配当の別表第2に定める「教育の基礎的理解に関する科目」を全て修得していること。
 - (2) 「教科及び教科の指導法に関する科目」のうち「各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）」及び「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」の中から、当該教科の指導法Ⅰ及び「生徒指導論（進路指導含む）」を含み6単位以上を修得していること。
- 3 「養護実習（事前・事後指導を含む）」の養護実習への参加資格は、次の各号に掲げる要件を全て満たしていなければならない。
 - (1) 1年次配当の別表第2に定める「教育の基礎的理解に関する科目」を全て修得していること。
 - (2) 「教育の基礎的理解に関する科目」のうち「教育課程論」及び「道徳、総合的な学習の時間等の内容及び生徒指導、教育相談等に関する科目」の中から、「生徒指導論（進路指導含む）」を含み6単位以上を修得していること。
- 4 「栄養教育実習（事前・事後指導を含む）」の栄養教育実習への参加資格は、次の各号に掲げる要件を全て満たしていなければならない。
 - (1) 1年次配当の別表第2に定める「教育の基礎的理解に関する科目」を全て修得していること。
 - (2) 「教育の基礎的理解に関する科目」のうち「教育課程論」及び「道徳、総合的な学習の時間等の内容及び生徒指導、教育相談等に関する科目」の中から、「生徒指導論（進路指導含む）」を含み6単位以上を修得していること。
- 5 「教職実践演習」、「教職実践演習（養護教諭）」及び「教職実践演習（栄養教諭）」を履修するものは、履修登録時までに教育実習校からの当該年度の実習受け入れの許諾を得ていること。
- 6 「大学が独自に設定する科目」の単位の修得方法は、別表第2の第3欄に掲げる各科目区分の最低修得単位数を超えた単位を修得するものとする。

(委任)

第7条 この規程に定めるもののほか、履修方法等に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この規程は、平成28年4月1日から施行する。

附 則（平成30年3月6日規程第19号）

この規程は、平成30年4月1日から施行する。

附 則（平成31年3月20日規程第3号）

この規程は、平成31年4月1日から施行する。

別表第1(第3条関係) 教員免許状取得に要する教科別単位数

一部改正[平成31年規程第3号]

(1) 中学校・高等学校教諭

免許状の種類	基礎資格	専門教育科目の最低修得単位数	
		教科及び教職に関する科目	
		科目名	単位数
中学校教諭 一種免許状	(1) 学士の学位を有すること (2) 「日本国憲法」、「体育」、 「外国語コミュニケーション」、 「情報機器の操作」の教科目 について、それぞれ2単位取 得を要する (注1)	社 会	59単位
高等学校教諭 一種免許状		地理歴史 公 民 商 業	59単位

(2) 養護教諭

免許状の種類	基礎資格	専門教育科目の最低修得単位数	
		養護及び教職に関する科目	
		科目名	単位数
養護教諭 一種免許状	(1) 学士の学位を有すること (2) 「日本国憲法」、「体育」、 「外国語コミュニケーション」、 「情報機器の操作」の教科目 について、それぞれ2単位取 得を要する (注1)		56単位

(3) 栄養教諭

免許状の種類	基礎資格	専門教育科目の最低修得単位数	
		栄養に係る教育及び教職に関する科目	
		科目名	単位数
栄養教諭 一種免許状	(1) 学士の学位を有すること、 かつ、栄養士法第2条第3項 の規定により管理栄養士の免 許を受けていること又は同法 第5条の3第4号の規定により 指定された管理栄養士養成 施設の課程を修了し、同法第 2条第1項の規定により栄養 士の免許を受けていること (2) 「日本国憲法」、「体育」、 「外国語コミュニケーション」、 「情報機器の操作」の教科目 について、それぞれ2単位取 得を要する (注1)		22単位

(注1) 「日本国憲法」、「体育」、「外国語コミュニケーション」、「情報機器の操作」の科目名及び単位数は第5条に定めるところによる。

(1) 経営学科

第1欄		第2欄				第3欄			備考
免許状の種類 (免許教科)	免許法施行規則に定める科目区分			左記に対応する開設授業科目及び配当年次		単位数			
				授業科目	配当年次	最低修得 単位数	必修	選択	
高一種免 (商業)	教科及び教科 の指導法に関 する科目	教科に関する 専門的事項	商業の関係科目	簿記論 I	1	20	2		選択科目より2単位以上修得
				財務会計論 I	1		2		
				商法	2			2	
				経営組織論	2		2		
				財務会計論 II	2			2	
				簿記論 II	1			2	
				流通システム論	3			2	
				コーポレート・ガバナンス	3			2	
				商業経営論	2			2	
				マーケティング・マネジメント論	3		2		
				経営情報論	2		2		
				情報処理論	2		2		
				原価計算論	2		2		
				簿記論 III	2			2	
				工業簿記	2			2	
	管理会計論 I	3	2						
	税務会計 I	3		2					
	監査論	3		2					
	職業指導	職業・キャリア指導	2	2					
	各教科の指導法 (情報機器及び教材の活用を含む。)	商業科教育法 I	2	4	2				
		商業科教育法 II	2		2				
	教育の基礎的 理解に関する科 目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育学概論	1	10	2			
		教職の意義及び教員の役割・職務内容 (チーム学校運営への対応を含む。)	現代教職論	1		2			
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項 (学校と地域との連携及び学校安全への対応を含 む。)	教育社会・制度学	2		2			
			教育法規	2			2		
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	教育心理学	2		2			
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対す る理解	特別支援教育	2		1			
教育課程の意義及び編成の方法 (カリキュラム・マネジメントを含む。)	教育課程論	2	2						
道徳、総合的な 学習の時間等 の指導法及び 生徒指導、教育 相談等に関する 科目	総合的な学習の時間の指導法	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2	8	2				
	特別活動の指導法								
	教育の方法及び技術 (情報機器及び教材の活用を含む。)	教育方法技術論	2		2				
	教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含 む。)の理論及び方法	教育相談・カウンセリング	2		2				
	生徒指導の理論及び方法	生徒指導論 (進路指導含む)	2		2				
進路指導及びキャリア教育の理論及び方法									
教育実践に関 する科目	教育実習	教育実習 II (事前・事後指導含む)	3~4	3	3	事前・事後指導1単位含む			
	教職実践演習	教職実践演習	4	2	2				
	大学が独自に設定する科目	学校インターンシップ	2	12		2	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳・総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について併せて12単位以上修得		

(2) 公共政策学科

第1欄	第2欄				第3欄			備考			
免許状の種類 (免許教科)	免許法施行規則に定める科目区分			左記に対応する開設授業科目及び配当年次		単位数					
				授業科目	配当年次	最低修得 単位数	必修		選択		
中一種免 (社会)	教科及び教科の 指導法に関する科目	日本史・外国史	日本史概説	1	20	2		2	全学教育科目 全学教育科目 全学教育科目		
			西洋史概説	1							
			東洋史概説	1							
			地域経済史	3							
		地理学(地誌を含む。)	人文地理概説	2						2	2
			自然地理概説	2						2	2
			地誌(日本地誌)	2						2	2
			地域研究(都市)	2						2	2
		「法学、政治学」	法学概論	1						2	2
			政治学概論	1						2	2
			労働法	2						2	2
			民法	2						2	2
	政策形成論		2	2	2						
	地方政治学		2	2	2						
	行政学		3	2	2						
	「社会学、経済学」	社会学概論	1	2	2						
		ミクロ経済学	3	2	2						
		マクロ経済学	3	2	2						
		地域社会論	2	2	2						
		経済政策論	2	2	2						
	「哲学、倫理学、宗教学」	哲学	1	2	2	全学教育科目					
		倫理学	1	2	2	全学教育科目					
	各教科の指導法 (情報機器及び教材の活用を含む。)	社会科・公民科教育法Ⅰ	2	8	2	2					
		社会科・公民科教育法Ⅱ	2								
		社会科・地理歴史科教育法Ⅰ	2								
		社会科・地理歴史科教育法Ⅱ	2								
	教育の基礎的 理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育学概論	1	10	2					
教職の意義及び教員の役割・職務内容 (チーム学校運営への対応を含む。)		現代教職論	1								
教育に関する社会的、制度的又は経営的事項 (学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)		教育社会・制度学 教育法規	2 2								
幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育心理学	2								
特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育	2								
教育課程の意義及び編成の方法 (カリキュラム・マネジメントを含む。)		教育課程論	2								
道徳の理論及び指導法		道徳教育指導論	2								
道徳、総合的な 学習の時間等 の指導法及び 生徒指導、教育 相談等に関する 科目	総合的な学習の時間の指導法	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2	10	2						
	特別活動の指導法		2								
	教育の方法及び技術 (情報機器及び教材の活用を含む。)	教育方法技術論	2								
	教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。) の理論及び方法	教育相談・カウンセリング	2								
	生徒指導の理論及び方法	生徒指導論 (進路指導含む)	2								
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法		2								
教育実践に 関する科目	教育実習	教育実習Ⅰ (事前・事後指導含む)	3~4	5	5	事前・事後指導1単位含む					
	教職実践演習	教職実践演習	4								
大学が独自に設定する科目	介護等体験		3	4	1	2	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳・総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について併せて3単位以上修得				
	学校インターンシップ		2								

第1欄	第2欄				第3欄			備考			
免許状の種類 (免許教科)	免許法施行規則に定める科目区分			左記に対応する開設授業科目及び配当年次		単位数					
				授業科目	配当年次	最低修得 単位数	必修		選択		
高一種免 (地理歴史)	教科及び教科の 指導法に関する科目	教科に関する 専門的事項	日本史	日本史概説 長崎の歴史と今	1 1	20	2	2	全学教育科目 全学教育科目		
			外国史	西洋史概説 東洋史概説 経済史 地域経済史	1 1 3 3		2 2 2 2	2 2 2	全学教育科目 全学教育科目		
				人文地理学・自然地理学	人文地理概説 自然地理概説 地域環境論 地域計画論 地域分析法Ⅰ 地域分析法Ⅱ 地域産業論 地域交通論 経済地理学 都市政策論		2 2 2 3 2 2 3 3 3 3	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	2 2 2 2 2 2 2 2	2 2 2 2 2 2	
					地誌		地誌(日本地誌) 地域研究(都市)	1 2	2 2	2 2	
					各教科の指導法 (情報機器及び教材の活用を含む。)		社会科・地理歴史科教育法Ⅰ 社会科・地理歴史科教育法Ⅱ	2 2	4	2 2	
			教育の基礎的 理解に関する科目		教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想		教育学概論	1	2		
		教職の意義及び教員の役割・職務内容 (チーム学校運営への対応を含む。)			現代教職論		1	2			
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項 (学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)			教育社会・制度学 教育法規		2 2	2 2	2		
					幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育心理学	2	2		
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育	2		1				
		教育課程の意義及び編成の方法 (カリキュラム・マネジメントを含む。)		教育課程論	2		2				
		道徳、総合的な 学習の時間等 の指導法及び 生徒指導、教育 相談等に関する 科目	総合的な学習の時間の指導法 特別活動の指導法	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2		2				
	教育の方法及び技術 (情報機器及び教材の活用を含む。)		教育方法技術論	2	2						
			教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。) の理論及び方法	教育相談・カウンセリング	2	2					
	生徒指導の理論及び方法		生徒指導論 (進路指導含む)	2	2						
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法										
	教育実践に 関する科目	教育実習	教育実習Ⅱ (事前・事後指導含む)	3~4	3	3	事前・事後指導1単位含む				
		教職実践演習	教職実践演習	4	2	2					
		大学が独自に設定する科目	学校インターンシップ	2	12	2	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳・総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について併せて12単位以上修得				

第1欄	第2欄				第3欄			備考	
免許状の種類 (免許教科)	免許法施行規則に定める科目区分			左記に対応する開設授業科目及び配当年次		単位数			
				授業科目	配当年次	最低修得 単位数	必修		選択
高一種免 (公民)	教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する 専門的事項	「法学(国際法を含む。)、政治学 (国際政治を含む。)」	法学概論	1	20	2	}	選択科目より2単位以上修得
				政治学概論	1		2		
				労働法	2		2		
				民法	2		2		
				政策形成論	2		2		
				行政学	3		2		
		地方行政論	3	2					
		地方政治学	2	2					
		「社会学、経済学(国際経済を含む。)」	社会学概論	1	2				
			ミクロ経済学	3	2				
			マクロ経済学	3	2				
			地域社会論	2	2				
	経済政策論		2	2					
	哲学		1	2					
	「哲学、倫理学、宗教学、心理学」	倫理学	1	2					
		心理学	1	2					
	各教科の指導法 (情報機器及び教材の活用を含む。)		社会科・公民科教育法Ⅰ	2	4	2	}	}	}
			社会科・公民科教育法Ⅱ	2		2			
	教育の基礎的 理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想		教育学概論	1	10	2	}	}
		教職の意義及び教員の役割・職務内容 (チーム学校運営への対応を含む。)		現代教職論	1		2		
教育に関する社会的、制度的又は経営的事項 (学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)		教育社会・制度学	2	2					
幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育法規	2	2					
特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する 理解		教育心理学	2	2					
特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する 理解		特別支援教育	2	1					
道徳、総合的な 学習の時間等 の指導法及び 生徒指導、教育 相談等に関する 科目	総合的な学習の時間の指導法		特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2	8	2	}	}	
	特別活動の指導法					2			
	教育の方法及び技術 (情報機器及び教材の活用を含む。)		教育方法技術論	2		2			
	教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。) の理論及び方法		教育相談・カウンセリング	2		2			
	生徒指導の理論及び方法		生徒指導論 (進路指導含む)	2		2			
教育実践に関 する科目	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法								
	教育実習	教育実習Ⅱ (事前・事後指導含む)	3~4	3	3		事前・事後指導1単位含む		
	教職実践演習	教職実践演習	4	2	2				
	大学が独自に設定する科目		学校インターンシップ	2	12	2		「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳・総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について併せて12単位以上修得	

(3) 実践経済学科

第1欄		第2欄			第3欄			備考	
免許状の種類 (免許教科)	免許法施行規則に定める科目区分		左記に対応する開設授業科目及び配当年次		単位数				
			授業科目	配当年次	最低修得 単位数	必修	選択		
高一種免 (公民)	教科及び教科 の指導法に関 する科目	教科に関する 専門的事項	「法学(国際法を含む。)、政治学 (国際政治を含む。)」	法律学概論	1	20	2		
				政治学概論	1		2		
				民法	2			2	
				労働法	2			2	
			「社会学、経済学(国際経済を含 む。)」	ミクロ経済学	2		2		
				マクロ経済学	2		2		
				社会学概論	1		2		
				社会政策論	3			2	
				金融論Ⅰ	2		2		
				金融論Ⅱ	2			2	
				経済政策論	2		2		
				貿易ビジネス	2		2		
		中国経済論	3	2					
		開発経済論	3・4		2				
		農業経済論	3		2				
		環境政策論	3		2				
		「哲学、倫理学、宗教学、心理学」	哲学	1		2	全学教育科目		
			倫理学	1		2	全学教育科目		
			心理学	1		2	全学教育科目		
		各教科の指導法 (情報機器及び教材の活用を含む。)		社会科・公民科教育法Ⅰ	2	4	2		
				社会科・公民科教育法Ⅱ	2		2		
		教育の基礎的 理解に関する科 目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育学概論	1	10	2		
			教職の意義及び教員の役割・職務内容 (チーム学校運営への対応を含む。)	現代教職論	1		2		
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項 (学校と地域との連携及び学校安全への対応を含 む。)		教育社会・制度学	2	2				
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育心理学	2			2		
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対す る理解		特別支援教育	2	1				
	教育課程の意義及び編成の方法 (カリキュラム・マネジメントを含む。)		教育課程論	2	2				
	道徳、総合的 な学習の時間等 の指導法及び 生徒指導、教育 相談等に関する 科目	総合的な学習の時間の指導法	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2	8	2			
		特別活動の指導法							
		教育の方法及び技術 (情報機器及び教材の活用を含む。)	教育方法技術論	2		2			
		教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含 む。)の理論及び方法	教育相談・カウンセリング	2		2			
		生徒指導の理論及び方法	生徒指導論 (進路指導含む)	2		2			
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法								
	教育実践に関 する科目	教育実習	教育実習Ⅱ (事前・事後指導含む)	3~4	3	3		事前・事後指導1単位含む	
		教職実践演習	教職実践演習	4	2	2			
	大学が独自に設定する科目		学校インターンシップ	2	12		2	「大学が独自に設定する科目」の選択 科目又は最低修得単位数を超えて履修 した「教科及び教科の指導法に関する 科目」又は「教育の基礎的理解に関す る科目」「道徳・総合的な学習の時間 等の指導法及び生徒指導、教育相談 等に関する科目」「教育実践に関する 科目」について併せて12単位以上修得	

(4) 国際社会学科

第1欄	第2欄			第3欄			備考	
免許状の種類 (免許教科)	免許法施行規則に定める科目区分		左記に対応する開設授業科目及び配当年次		単位数			
			授業科目	配当年次	最低修得 単位数	必修		選択
中一種免 (社会)	教科及び教科 の指導法に関 する科目	日本史・外国史	日本史概説	1・2・3・4	20	2		全学教育科目
			西洋史概説	1・2・3・4		2		全学教育科目
			東洋史概説	1・2・3・4		2		全学教育科目
		地理学(地誌を含む。)	地理学概論	1・2		2		
			「法学、政治学」	法律学総論		1・2	2	
		国際法		2		2		
		国際政治学		2		2		
		国際事情		2・2			2	
		対外政策論		2・3			2	
		国際機構論		2		2		
		安全保障論		3・4			2	
		「社会学、経済学」	国際社会と人権	3・4		2		
			国際社会学入門	1		2		
			国際経済学	1			2	
	国際社会と環境保全		3		2			
	ネットワーク経済論		2・3		2			
	開発援助論		3	2				
	「哲学、倫理学、宗教学」	国際コミュニケーション論	2	2				
		メディア社会学	2	2				
	各教科の指導法 (情報機器及び教材の活用を含む。)	社会科教育法 I	2	2				
		社会科教育法 II	2	2				
		社会科・公民科教育法 I	2	2				
		社会科・公民科教育法 II	2	2				
	教育の基礎的 理解に関する科 目	教育の理念並びに教育に関する歴史および思想	教育学概論	2	2			
		教職の意義及び教員の役割・職務内容 (チーム学校運営への対応を含む。)	現代教職論	1	2			
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項 (学校と地域との連携及び学校安全への対応を含 む。)	教育社会・制度学	1	2			
			教育法規	2		2		
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	教育心理学	1	2			
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対す る理解	特別支援教育	2	1			
	教育課程の意義及び編成の方法 (カリキュラム・マネジメントを含む。)	教育課程論	1	2				
	道徳、総合的な 学習の時間等 の指導法及び 生徒指導、教育 相談等に関する 科目	道徳の理論および指導法	道徳教育指導論	2	2			
		総合的な学習の時間の指導法	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	3	2			
特別活動の指導法								
教育の方法及び技術 (情報機器及び教材の活用を含む。)		教育方法技術論	2	2				
生徒指導の理論及び方法		生徒指導論(進路指導含む)	2	2				
進路指導及びキャリア教育の理論及び方法								
教育実践に関 する科目	教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含 む。)	教育相談・カウンセリング	3	2				
	教育実践に関する科目	教育実習 I (事前・事後指導含む)	3~4	5	5	事前・事後指導1単位含む		
大学が独自に設定する科目	教育実践演習	教職実践演習	4	2	2			
	大学が独自に設定する科目	介護等体験		2~3	4	1		
		学校インターンシップ		2		2	「大学が独自に設定する科目」の選択 科目又は最低修得単位数を超えて履修 した「教科及び教科の指導法に関する 科目」又は「教育の基礎的理解に関す る科目」「道徳・総合的な学習の時間 等の指導法及び生徒指導、教育相談 等に関する科目」「教育実践に関する 科目」について併せて3単位以上を修得	

第1欄	第2欄			第3欄			備考		
免許状の種類 (免許教科)	免許法施行規則に定める科目区分		左記に対応する開設授業科目及び配当年次		単位数				
			授業科目	配当年次	最低修得 単位数	必修		選択	
高一種免 (公民)	教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	法学学総論	1・2	20	2			
			国際法	2		2			
			国際政治学	2		2			
			「法学(国際法を含む。)、政治学(国際政治を含む。)」	国際事情		2・2		2	
			対外政策論	2・3			2		
			国際機構論	2			2		
			安全保障論	3・4			2		
			国際社会と人権	3・4			2		
			国際社会学入門	1			2		
		国際経済学	1				2		
		「社会学、経済学(国際経済を含む。)」	国際社会と環境保全	3			2		
		ネットワーク経済論	2・3				2		
	開発援助論	3		2					
	国際コミュニケーション論	2		2					
	メディア社会学	2		2					
	「哲学、倫理学、宗教学、心理学」	哲学	1・2・3・4		2		全学教育科目		
	倫理学	1・2・3・4		2		全学教育科目			
	心理学	1・2・3・4		2		全学教育科目			
	各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)	社会科・公民科教育法Ⅰ	2	4	2				
		社会科・公民科教育法Ⅱ	2		2				
	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史および思想	教育学概論	2	10	2			
		教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)	現代教職論	1			2		
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)	教育社会・制度学	1			2		
幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育心理学	2				2		
特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育	2			1			
教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)		教育課程論	1			2			
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	総合的な学習の時間の指導法	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	3	8	2				
	特別活動の指導法								
	教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)	教育方法技術論	2			2			
	生徒指導の理論及び方法	生徒指導論(進路指導含む)	2			2			
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法								
教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)	教育相談・カウンセリング	3		2					
教育実践に関する科目	教育実習	教育実習Ⅱ(事前・事後指導含む)	3～4	3	3		事前・事後指導1単位含む		
	教職実践演習	教職実践演習	4	2	2				
大学が独自に設定する科目		学校インターンシップ	2	12		2	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳・総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について併せて12単位以上を修得		

(5)看護学科

第1欄		第2欄			第3欄			備考	
免許状の種類 (免許教科)	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目及び配当年次		単位数					
		授業科目	配当年次	最低修得 単位数	必修	選択			
養教一種免	養護に関する科目	衛生学・公衆衛生学（予防医学を含む。）	保健統計と演習 公衆衛生学 地域看護学概論	2 2 2	28	2 1 1			
		学校保健	学校保健	2		2			
		養護概説	養護教諭の職務	3		2			
		健康相談活動の理論・健康相談活動の方法	地域保健活動論 健康管理支援論	4 3		1 1			
		栄養学（食品学を含む。）	代謝栄養学 健康と食生活	1 1		2	1		
		解剖学・生理学	人体の生物学Ⅰ□(神経系、循環系) 人体の生物学Ⅱ□(消化系、泌尿系)	1 1		2	2		
		「微生物学、免疫学、薬理概論」	薬理代謝学 臨床病態学Ⅰ□(循環系、消化系) 感染免疫学	2 2 1		2	2	1	
		精神保健	精神看護学概論 精神看護学Ⅰ□(精神保健福祉の法制度とケア論) 精神看護学Ⅱ□(精神看護の実践と技術)	1 2 3		1 1	2		
		看護学（臨床実習及び救急処置を含む。）	看護学概論Ⅰ□(看護の基本)	看護学概論Ⅰ□(看護の基本)		1	1		
			看護学概論Ⅱ□(看護の機能と役割)	看護学概論Ⅱ□(看護の機能と役割)		1	1		
			看護の技術Ⅰ□(看護基礎技術)	看護の技術Ⅰ□(看護基礎技術)		1	1		
			看護の技術Ⅱ□(日常生活援助技術)	看護の技術Ⅱ□(日常生活援助技術)		1		2	
			看護の技術Ⅲ□(診療補助の技術)	看護の技術Ⅲ□(診療補助の技術)		2		2	
			看護の技術Ⅳ□(看護過程)	看護の技術Ⅳ□(看護過程)		2		1	
	母性看護学概論		母性看護学概論	2		1			
	母性看護学Ⅰ□(母性の健康論)		母性看護学Ⅰ□(母性の健康論)	2		1			
	母性看護学Ⅱ□(母性看護の実践と技術)		母性看護学Ⅱ□(母性看護の実践と技術)	3		2			
	小児看護学概論		小児看護学概論	1		1			
	小児看護学Ⅰ□(小児の健康論)		小児看護学Ⅰ□(小児の健康論)	2		1			
	小児看護学Ⅱ□(小児看護の実践と技術)		小児看護学Ⅱ□(小児看護の実践と技術)	3		2			
	総合看護		総合看護	4		1			
	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学実習Ⅰ	1		1				
	基礎看護学実習Ⅱ	基礎看護学実習Ⅱ	2		2				
	小児看護学実習	小児看護学実習	3			2			
	母性看護学実習	母性看護学実習	3			2			
	しまの健康実習	しまの健康実習	4			2			
	災害看護学実習	災害看護学実習	4		1				
	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育学概論	2	8	2			
		教職の意義及び教員の役割・職務内容 (チーム学校運営への対応を含む。)	現代教職論	1		2			
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項 (学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)	教育社会・制度学 教育法規	1 2		2		2	
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	教育心理学	1		2			
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	特別支援教育	2		1			
		教育課程の意義及び編成の方法 (カリキュラム・マネジメントを含む。)	教育課程論	1		2			
	道徳、総合的な学習の時間等の内容及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳、総合的な学習の時間及び特別活動に関する内容	道徳、特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2	6	2			
		教育の方法及び技術 (情報機器及び教材の活用を含む。)	教育方法技術論	2		2			
		生徒指導の理論及び方法	生徒指導論□(進路指導含む)	2		2			
		教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	教育相談・カウンセリング	3		2			
	教育実践に関する科目	養護実習	養護実習□(事前・事後指導含む)	3~4	5	5		事前・事後指導1単位含む	
		教職実践演習	教職実践演習□(養護教諭)	4	2	2			
	大学が独自に設定する科目	学校インターンシップ		2	7		1	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「養護に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳・総合的な学習の時間等内容及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について併せて7単位以上を修得	

(6) 栄養健康学科

第1欄	第2欄			第3欄			備考
免許状の種類 (免許教科)	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目及び配当年次		単位数			
		授業科目	配当年次	最低修得 単位数	必修	選択	
栄養一種免	栄養に係る教育に関する科目	栄養教諭の役割及び職務内容に関する事項	学校栄養指導論Ⅰ	3・4	4	1	
		幼児、児童及び生徒の栄養に係る課題に関する事項					
		食生活に関する歴史的及び文化的事項	学校栄養指導論Ⅱ	3・4		1	
		食に関する指導の方法に関する事項	学校栄養指導論Ⅲ 学校栄養指導論Ⅳ	3・4 3・4		1 1	
	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育学概論	2	8	2	
		教職の意義及び教員の役割・職務内容 (チーム学校運営への対応を含む。)	現代教職論	1		2	
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項 (学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)	教育社会・制度学	1		2	
			教育法規	2			2
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	教育心理学	1		2	
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	特別支援教育	2		1	
		教育課程の意義及び編成の方法 (カリキュラム・マネジメントを含む。)	教育課程論	1		2	
	道徳、総合的な学習の時間等の内容及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳、総合的な学習の時間及び特別活動に関する内容	道徳、特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2	6	2	
		教育の方法及び技術 (情報機器及び教材の活用を含む。)	教育方法技術論	2		2	
		生徒指導の理論及び方法	生徒指導論(進路指導含む)	3		2	
		教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法	教育相談・カウンセリング	3		2	
	教育実践に関する科目	栄養教育実習	栄養教育実習 (事前・事後指導含む)	4	2	2	事前・事後指導1単位含む
		教職実践演習	教職実践演習(栄養教諭)	4	2	2	